

エデュアルド・エグエス リュート族楽器マスタークラス & ハーフ・コンサート

アルゼンチン人リュートティニスト Eduardo Egüez

エデュアルド・エグエス

リュート族楽器 マスタークラス
&
ハーフ・コンサート(ピウエラ&バロックギター)



プログラム

14:15 ~ 14:50 (ハーフ・コンサート)

Luys Milán (1500 ~ 1561) 【ピウエラ】
Tres Pavanas a la italiana
Fantasia del VII y VIII tono, Fantasia del VIII tono

Luys de Narváez (1500 ~ 15??) 【ピウエラ】
Fantasia del V tono, Fantasia del I tono

Alonso Mudarra (1510 ~ 1580) 【ピウエラ】
Romanesca "Guárdame las vacas" €35

Gaspar Sanz (1640 ~ 1710) 【バロックギター】
Marizapalos Jacaras Canarias

10:30 ~ 18:30 (マスタークラス)

Time Table 受講者 (type) 受講曲
10:30 新 善文 (テオルボ) (G.G.カプスベルガー) Arpegiatta

11:20 西野 潤一 (バロックギター) (R.de ヴィゼー)
ギター曲集第1巻最初の組曲 a-mollより アルマンド、クーラント

12:10 田村 仁良 (バロックリュート) (S.L.ヴァイス)
Sonata in B-Flat Major / Introduzzione in D

13:00 ~ 14:15 **** Intermission (75 min) ****

14:15 ~ 14:50 E.エグエス ハーフ・コンサート

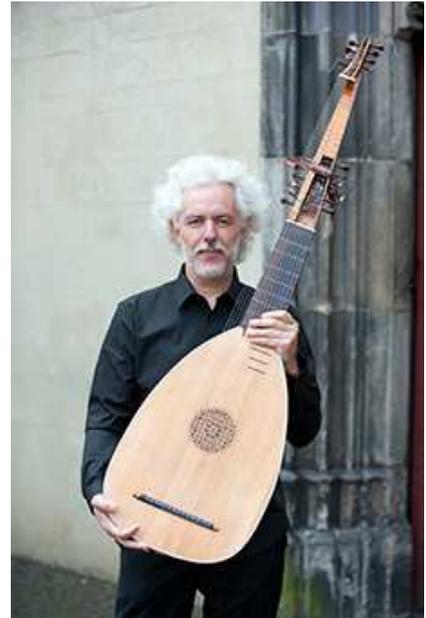
14:50 阿矢谷 充 (バロックリュート) (S.L.ヴァイス) Passagaille in D

15:40 久野 幹史 (ピウエラ) (L.ミラン) Fantasia
**** Intermission (10 min) ****

16:40 佐藤 亜紀子 (バロックギター) (S.de ムルシア)
Fantango, Tarantellain D

17:30 宮里 安矢 (ピウエラ) (V.カピローラ) Ricercare No.1

18:20 ~ 18:30 質疑応答



エデュアルド・エグエス Eduardo Egüez

<E.エグエス Eduardo Egüez プロフィール>

ブエノス・アイレスに生まれたエグエスはアルゼンチンのリュート奏者の中でも新しい世代に属している。最初はミゲル・エンジェル・ギロレットとエグアルド・フェルナンデス(正直読み方わからない)に師事。カトリック・アルゼンチン大学作曲の勉強をし、1995年にホプキンソン・スミスの指導の下、スイスにあるバーゼル・スコラ・カントルムでリュートの学位を取得した。

エグエスは南アメリカやヨーロッパ、オーストラリア、そして日本の主要都市で多くのソロコンサートを行い、世界中の批評家に広く受け入れられ、一般からも高く評価されている。彼はこれまでに国際大会で以下の賞を受賞している:

「Promociones Musicales», Buenos Aires, 1984,

「Círculo Guitarrístico Argentino», Buenos Aires, 1984, «Concours International de Guitare», Paris (Radio France), 1986, «V Concurso Internacional de Guitarra» (Jacinto and Inocencio Guerrero Foundation), Madrid, 1989.」

日時: 2017年 5月 7日(日)

14:15 ~ 14:50 ハーフ・コンサート

10:30 ~ 18:20 マスタークラス

会場: アイゼナハ・ホール(アンダンテ上階)

入場料: ¥2,500 (ハーフ・コンサート要予約)

聴講料: ¥2,500 (コンサート共通券: ¥4,500)

<チケット&講習会・お問い合わせ>
アンダンテ

Tel: (03) 5281-0922

http://andante.aki.gs

E-mail: eisenach@andante.aki.gs

東京都千代田区神田小川町3-16鈴木ビル2F

